## 百人一首の暗誦 青 六

①すらすら読む

寂しさに 宿を立ち出でてやどたい

いづこも同じ <sup>おな</sup> 秋の夕暮れ

③ 右

のお手本をかくして読む

2

いねいになぞる

良遲法師りょうぜんほうし

ながむれば

合格チェック

④何も見ずに言う

(暗誦)

宿

を

立

5

出

な

かべ

む

れ

ば

ŧ

同

ľ

秋

0

9

暮

れ

寂

さ

1

良

暹

法

師













## 百人一首の暗誦 青 セ

①すらすら読む

渡せる橋に 置く霜のしま

白きを見れば 夜ぞ更けにけるしる

③ 右

のお手本をかくして読む

鵲

0

渡

せ

る

橋

15

置

霜

0

中

納

言

家

持

2

いねいになぞる

中納言家持

④何も見ずに言う (暗誦)

白

き

を

見

れ

ば

夜

ぞ

更

け

る











合格チェック









# 百人一首の暗誦 青

八

すらすら読む

君がため

くもがなと 思ひけるかな

③ 右

のお手本をかくして読む

いね

になぞる

泰	ふじ
亰	わらの
美	よし
峑	たか

命さへ

合格チェック (暗誦)

④何も見ずに言う

惜

か、

5

ナ

l)

命

さ

君

かべ

た

8

藤

原

義

孝

永

ŧ

カド

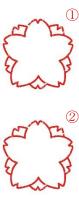
な

思

7

3

か、











## 百人一首の暗誦 青 九

①すらすら読む

憂かりける 人を初瀬の 山おろしよ

源

俊頼朝臣

はげしかれとは 祈らぬものを

いねいになぞる

③右のお手本をかくして読む

は	人	憂	
げ	を	か、	
L	初	l)	
か、	瀬	け	
れ	の	る	
と			
は	Ш		
	お		
祈	3		
3	L		源
ぬ	よ		俊
も			頼
の			朝
を			臣

④何も見ずに言う (暗誦)



合格チェック





## 百人一首の暗誦 青 十

①すらすら読む

天つ風がぜ 雲の通ひ路 吹きとぢよ

③ 右

のお手本をかくして読む

2

いねいになぞる

をとめの姿

僧正遍昭

しばしとどめむん

合格チェック

④何も見ずに言う

(暗誦)

を

8

0

姿

ば

8

む

雲

0

通

7

路

吹

き

ぢ

ょ

僧

正

遍

昭

天

風

